

●今月の主な動き ●

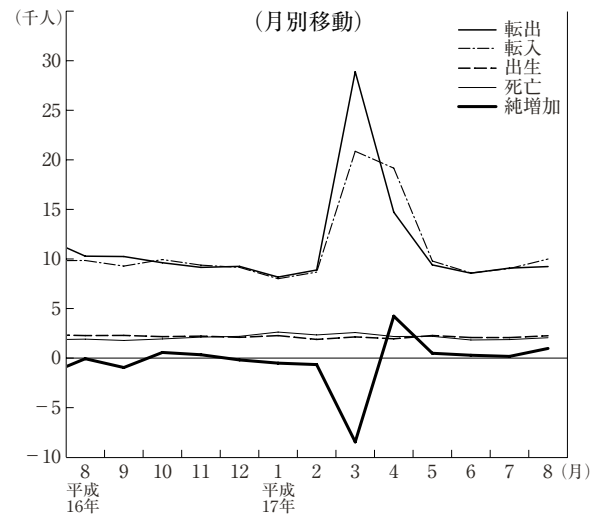
今月の主な動き

■人口 (17年9月1日現在)

8月の概況

推計人口 **2,988,703人** (対前月 953人)  
 (男 1,487,296人, 女 1,501,407人)  
 〈内訳〉 自然動態 198人  
 (出生 2,225人, 死亡 2,027人)  
 社会動態 755人  
 (転入 9,911人, 転出 9,156人)  
 世帯数 **1,047,567世帯** (対前月 △972世帯)

人口



■賃金・労働時間・雇用 (17年7月)

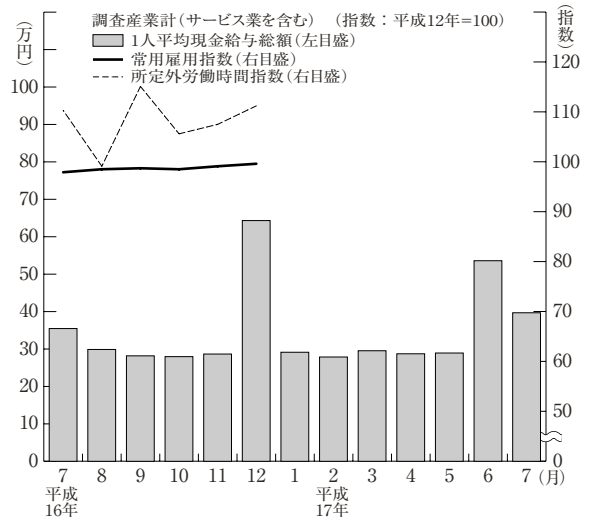
現金給与総額 **396,853円** (12.7%)  
 きまって支給する給与 283,218円 (3.4%)  
 特別に支払われた給与 113,635円

総実労働時間 **156.6時間** (2.3%)  
 所定内労働時間 144.1時間 (1.9%)  
 所定外労働時間 12.5時間 (6.8%)

※ 事業所規模5人以上, ( )内は前年同月比。

(注) 日本産業分類の改訂に伴い, 産業や内容が見直しとなった産業があり接続が難しいため, 平成17年1月分より指数の公表は行っておりません。

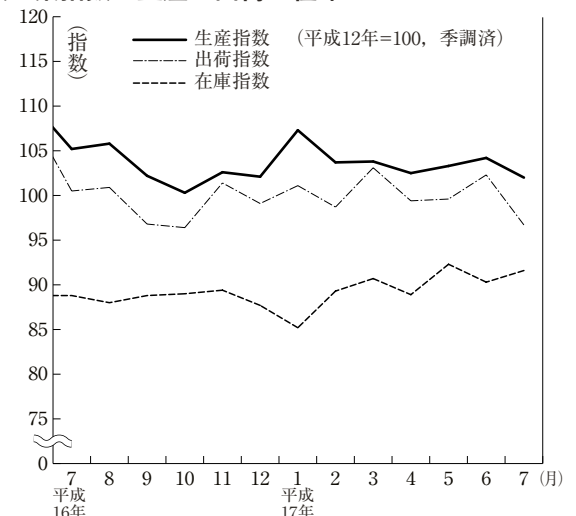
賃金・労働時間・雇用



■鉱工業指数 (17年7月) (季調済, H12年=100)

生産 **102.0** (前月比 △2.1%, 前年同月比 △2.7%)  
 上昇…一般機械工業, 電気機械工業, 精密機械工業等  
 低下…化学工業, 食料品・たばこ工業, 非鉄金属工業等  
 出荷 **96.7** (前月比 △5.5%, 前年同月比 △3.8%)  
 上昇…精密機械工業等  
 低下…化学工業, 食料品・たばこ工業, 非鉄金属工業等  
 在庫 **91.6** (前月比 1.4%, 前年同月比 3.3%)  
 上昇…鉄鋼業, 化学工業, 食料品・たばこ工業等  
 低下…電子部品・デバイス工業, 一般機械工業等

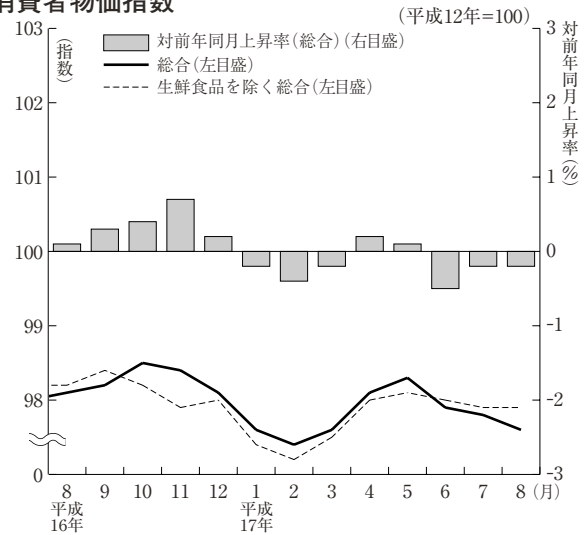
鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉



■消費者物価指数 (17年8月) (県平均, H12=100)

総合 97.6 (前月比 △0.2%, 前年同月比 △0.5%)  
 上昇した項目…光熱・水道, 交通・通信, 教養娯楽など  
 下落した項目…食料, 住居, 家具・家事用品, 被服  
 及び履物, 諸雑費など  
 生鮮食品を除く総合 97.9 (前月比 0.0%, 前年同月比 △0.3%)

消費者物価指数



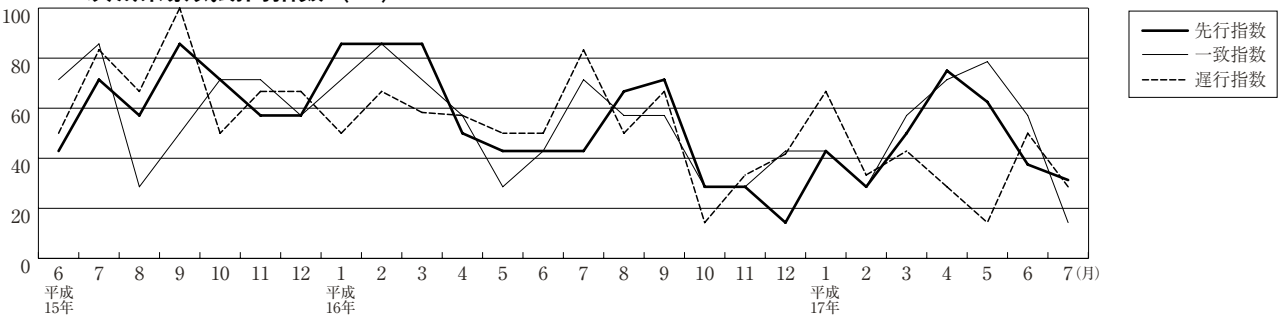
■費目別指数

(平成12年=100)

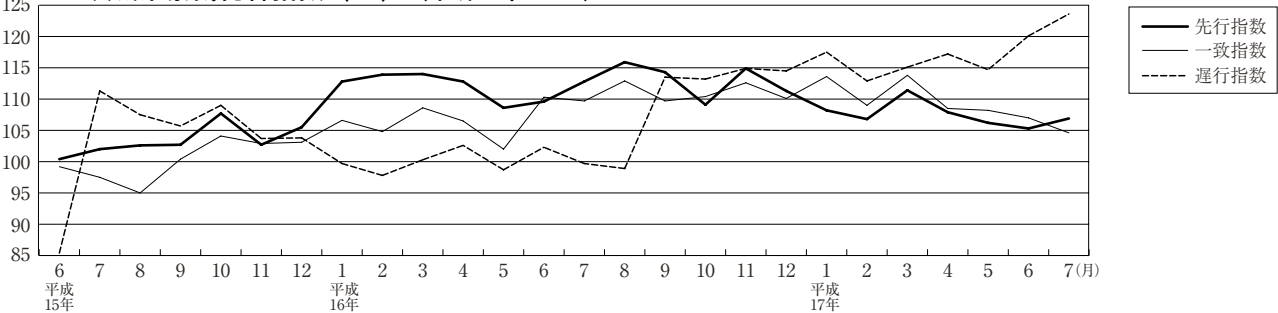
区分	指数	上昇率(%)		区分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	97.6	△0.2	△0.5	保健医療	101.4	0.0	△0.6
食料	96.3	△0.7	△1.7	交通通信	99.3	0.6	0.4
住居	100.9	△0.1	1.0	教育	103.8	0.0	0.5
光熱・水道	98.5	0.2	0.2	教養娯楽	94.3	1.8	△1.3
家具・家事用品	85.6	△0.1	△1.9	諸雑費	101.9	△1.5	△1.5
被服及び履物	89.8	△3.2	△2.2	生鮮食品を除く総合	97.9	0.0	△0.3

■景気動向・総合指数 (17年7月)

(%) 茨城県景気動向指数 (DI)



茨城県景気総合指数 (CI) (平成12年=100)



《景気動向指数 (DI)》

先行指数 31.3% (確報値) 2か月連続50%を下回った  
 一致指数 14.3% (確報値) 5か月ぶりに50%を下回った  
 遅行指数 28.6% (確報値) 2か月ぶりに50%を下回った

7月の景気動向指数の一致指数は、茨城県管内輸入額が5か月連続プラスとなったが、有効求人数(除く学卒・パート)が5か月ぶりにマイナスになるなど、茨城県管内輸入額以外の6指標すべてがマイナスとなったため、5か月ぶりに50%を下回った。

一方、経済部門別にみると、生産出荷関連及び消費家計関連の指標は採用している7指標のうち6指標がマイナスとなった。

《景気総合指数 (CI)》 (H12=100)

先行指数 106.9 (確報値) 対前年同月比 △ 5.1%  
 一致指数 104.6 (確報値) 対前年同月比 1.4%  
 遅行指数 123.6 (確報値) 対前年同月比 15.5%